

農家向け製品における高級ブランド戦略とデザイン

株式会社サタケ 広報部 広告デザイン課 課長 大滝直司

1 サタケについて

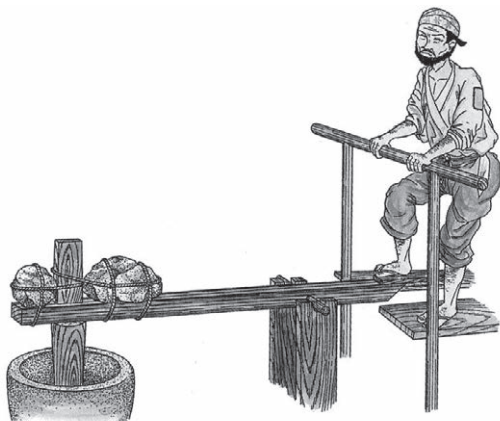
株式会社サタケの歴史は、明治29年（1896年）、創業者・佐竹利市が日本初の動力式精米機を開発したことに始まります。創業の地である広島県東広島市西条は、兵庫の灘、京都の伏見と並ぶ「日本三大銘醸地」の一つとして知られ、古くから酒造用の精米が盛んに行われてきました。しかし、西条には水車精米に適した河川がなく、精米は人力に頼らざるを得ない状況でした【図1】。このため、酒造りには大きな負荷がかかっており、精米作業の効率化が長年の課題となっていました。この課題を解決すべく、佐竹利市は精米の機械化を決意。発動機を組み合わせ、日本初の動力式精米機

●写真1 サタケ広島本社（東広島市）



を開発し、精米の効率化と酒造りの負担軽減を実現しました【写真2】。この精米機は広く普及し、模倣品も多く出回りましたが、サタケの技術力は揺るがず、精米業界においてトップブランドとしての地

●図1 機械化される前の人力による精米作業



●写真2 日本初の動力式精米機

